

はじめて
美術館に
いきます。

ソーシャル ストーリー
Social Story

こくりつこうげいかん
国立工芸館



National Crafts Museum

きょうは、^{こくりつこうげいかん}国立工芸館へ ^ひいく 日です。

わたしたちは、この ストーリーを ^よ読むことで、
^{こうげいかん}工芸館のこと、^{こうげいかん}工芸館の ^{なか}中で ^{かた}できることや ^{かた}すごし方について、
^し知り、^{かんが}考えることができます。

それでは、^{こうげいかん}工芸館へ いきましょう！



工芸館って どんな ところ？

国立工芸館には、次のような 作品が あります。

日本や ほかの 国で つくられた

120年くらい まえから 今日までの 工芸作品などが、

約4000点 あります。

このうち、100点ほどを、

季節や テーマに あわせて 展示しています（所蔵作品展）。

また、ある期間だけ ほかの 美術館などから 作品を 借りて

展覧会が おこなわれることも あります（企画展）。

これらは、工芸館の 中に ある「展示室」で 見ることができます。

作品をつくった 人 《 作品の 名前 》 作品が つくられた 年
という順番で 書かれています。

- | | | | |
|---|-------|-------------------|-------|
| ① | 森口華弘 | 《 古代縮緬地友禅訪問着 早春 》 | 1955年 |
| ② | 佐々木象堂 | 《 蠟型鑄銅置物 瑞鳥 》 | 1958年 |
| ③ | 松田権六 | 《 蒔絵竹林文箱 》 | 1965年 |
| ④ | 柳原陸夫 | 《 紺釉金銀彩花瓶 》 | 1971年 |



①



②



③



④

こうげいかん
工芸館へ いく まえに



こくりつこうげいかん
国立工芸館の ウェブサイト (www.momat.go.jp/craft-museum)



こうげいかん
工芸館へ いく まえに、ウェブサイトを見^みます。

この ウェブサイトでは、

てんらんかい じょうほう し
展覧会や イベントなどの さまざまな 情報を 知ることが できます。

てんらんかい じぜん か
展覧会の チケットを 事前に 買うことも できます。

むりょう み ば あい かくにん
無料で 見られる 場合もあるので、ウェブサイトを よく 確認します。



メモ

いく まえに メモしたいことが あれば ^か書きます。

こうげいかん とうちやく
工芸館に 到着！



こうげいかん いしかわけん かなざわし
工芸館は、石川県 金沢市に あります。

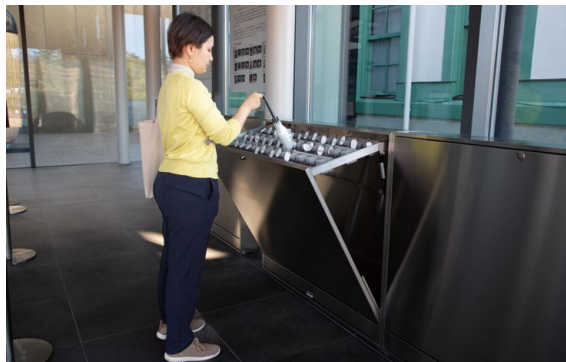
こうげいかん かなざわじょうこうえん けんろくえん かなざわ せい き びじゅつかん
工芸館の ちかくには 金沢城公園や 兼六園、金沢 21世紀美術館といった
み
見どころが たくさん あります。

さか のぼ
坂を 上ったところに いくと、

たても の き
2つの 建物が ならんでいることに 気がつきます。

たても の こくりつこうげいかん
その 建物が、国立工芸館です。

こうげいかん いらぐち かさた
工芸館への 入口と 傘立て



こうげいかん いらぐち かい しょうめん
工芸館の 入口は、1階の 正面に あります。



かさ も
傘を 持っているときは、

いらぐち なか かさた かさ い
入口の 中に おいてある 傘立てに 傘を 入れ、カギを とります。

かさた
傘立ての カギは、なくさないように

ポケットや カバンの なか
中に しまいます。

エントランスロビー



こうげいかん なか はい
工芸館の 中に入ると、「エントランスロビー」があります。

まど なかにわ ひろ
ガラス窓の むこうには、中庭が 広がります。

おお こうげいさくひん み
そこには 大きな 工芸作品が あって、だれでも 見ることが できます。

こうげいかん なか
エントランスロビーをはじめ 工芸館の 中は、

こんざつ
混雑していたり、さわがしいことも あります。

ひと ころ
人に ぶつかったり、転んだりすると ケガをするので、

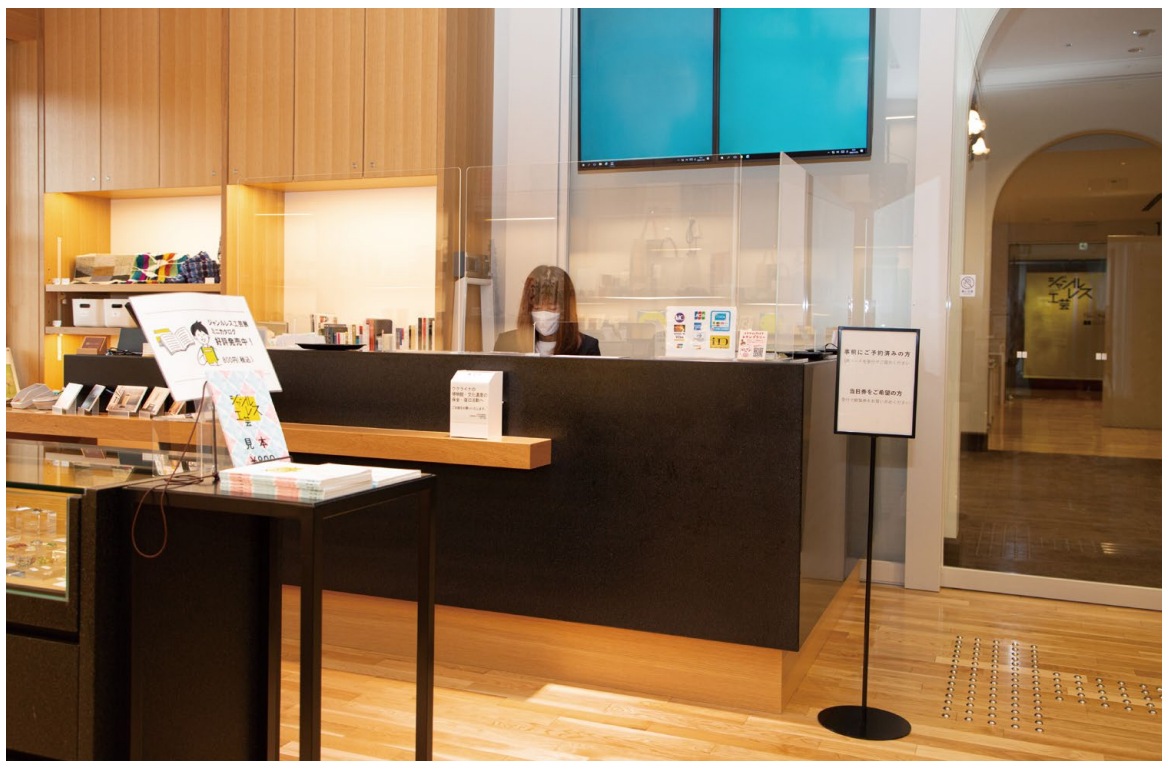
あ
ゆっくり 歩きます。

トイレ



エントランスロビーを ^{ひだりがわ} 左側に ^{すす} 進むと、トイレが あります。
だれでも ^{りよう} 利用できます。

インフォメーション



こうげいかん
工芸館には、わたしたちを ^{むか}迎えてくれる、

さまざまな スタッフが はたらいています。

なにか ^き聞きたいことが あるときや、^{たす}助けが ^{ひつよう}必要なときは、

「インフォメーション」を ^{こうげいかん}はじめ、工芸館にいる スタッフに
たずねることが できます。

そうすれば、その スタッフは よろこんで ^{てつだ}手伝ってくれます。

こうげいかん

工芸館で はたらいている スタッフたち

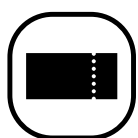


インフォメーションなど、たてもの建物の なか中に いる スタッフ



けいび警備スタッフ

チケットを ^か 買うとき



インフォメーションで、チケットを ^か 買います。

そして、チケットを ^う 受けとります。



^{むりょう} 無料で ^み 見られる ^{ばあい} 場合もあるので、スタッフに ^き 聞きます。

^{こんざつ} 混雑しているときは、自分の ^{じぶん} 順番が ^{じゅんばん} くるまで、

^{れつ} 列に ^ま ならんで 待ちます。

さくひん 作品を もっと たの 楽しむ ほうほう 方法



しょうがくせい ちい
小学生と 小さな こどもは、

「セルフガイド」を もらう 場合が あります。

セルフガイドを 使うと、工芸作品を 見る ポイントが わかり、

作品を 見るのが もっと 楽しくなります！



セルフガイドは、インフォメーションで 受けとります。

また、展示室で 書きこむときは、鉛筆を 使います。

てんじしつ
展示室への
いりぐち
入口



これから、さくひん作品を み見 てんじしつに 展示室へ いきましょう！

コインロッカー



コインロッカーは、1階に ^{かい}あります。

コインロッカーを ^{つか}使えば、

カバンを ^も持たないで ^{てんじ}展示を ^み見ることができます。

コインロッカーの ^{なか}中に カバンを おいたら、

100円玉を ^{えんだま}入れて ^いカギを しめます。

とった ^いカギは、なくさないように

ポケットや ^{なか}おさいふの ^{なか}中にしまえます。

100円玉は、^{えんだま}カギを ^{もど}あけるとときに ^{もど}戻ってきます。

てんじしつ
展示室



てんじしつ かい
展示室 (1階)

てんじしつ
展示室では、たくさんの 工芸作品を 見ることが できます。

てんじしつ なか こんざつ
展示室の 中は、混雑していることも あります。

ひと さくひん ちようど よ ひかり
また、人にも 作品にも ちょうど 良い 光にするために、

すこ くら
少し 暗いところも あります。

かい てんじしつ
2階の 展示室へ いくとき



(1階)

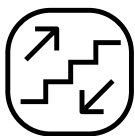


(1階)



かい てんじしつ
2階の 展示室へは、

エレベーターか かいだん
階段で いくことが できます。



てんじしつ なか さくひん み
展示室の 中で 作品を 見るとき



まつだごんろく しごとば かい
松田権六の 仕事場 (2階)



てんじしつ ある
展示室では、ゆっくり 歩き、
はな ちい こえ はな
話すときは 小さな 声で 話します。



さくひん たいせつ
また、作品は とても 大切なもの です。



よごれたり、こわれないように、さくひんには さわ 触りません。



さくひん み からだ さくひん ふ
作品を 見るときは、体が 作品に 触れないように します。

さくひん はい
作品が「ガラスの ケース」に 入っているときや、

だい うえ
「台」の 上に おかれているときは、

しゃしん だい さわ
写真のように、ガラスの ケースや 台に 触ったり、

よりかからないように 見ます。

ゆか めじるし
また、床に「さく」や「テープ」などの 目印が あるときは、

めじるし さ み
目印より うしろに 下がって 見ます。

こうげい
「工芸とであう」コーナー



かい 1階に ある 1階に がある 「工芸とであう」コーナーでは、
おお がめん さわ 大きな 画面を 触りながら 工芸作品を 楽しむことが できます。

やす ばしよ
休む 場所



かい てんじしつ
2階の 展示室の となりに ある「ラウンジ」は、
やす ばしよ
休むことが できる 場所です。

てんじ み あいだ
展示を 見る 間に、
しずかに すごすことが できます。

アートライブラリ (図書室)



1階にある「アートライブラリ」は、
展示会や作品についての本がある場所です。

火曜日から金曜日の午後に、

本を読むことができます。

読んだ本は、

元の場所かカウンターに

返します。



ミュージアムショップ



^{かい}1階にある「ミュージアムショップ」は、

^{てらんかい}展覧会や ^{さくひん}作品のポストカードやグッズなどを、

^う売っている ^{みせ}お店です。

^{みやげ}お土産を ^か買うことができます。

た もくてきしつ
多目的室



となりの ^{たてもの}建物の ^{かい}2階に ^{たもくてきしつ}ある「多目的室」では、

^{てらんかい}展覧会についての ^{はなし}お話を ^き聞いたり、



^{こうさく}工作などを ^{する}することも ^あります。

^{こうげいかん}工芸館で ^{おこな}われる イベントや ^{プログラム}に ^{さんか}参加して、

^{たの}楽しむことも ^あります。



でぐち いりぐち おな かい しょうめん
出口は、入口と同じ1階の正面にあります。

コインロッカーや ^{かさ}傘立てに、

カバンや ^{かさ}傘を ^あずけている ^ばあ ^い場合は、^わす ^も ^かえ ^え持ち帰ります。

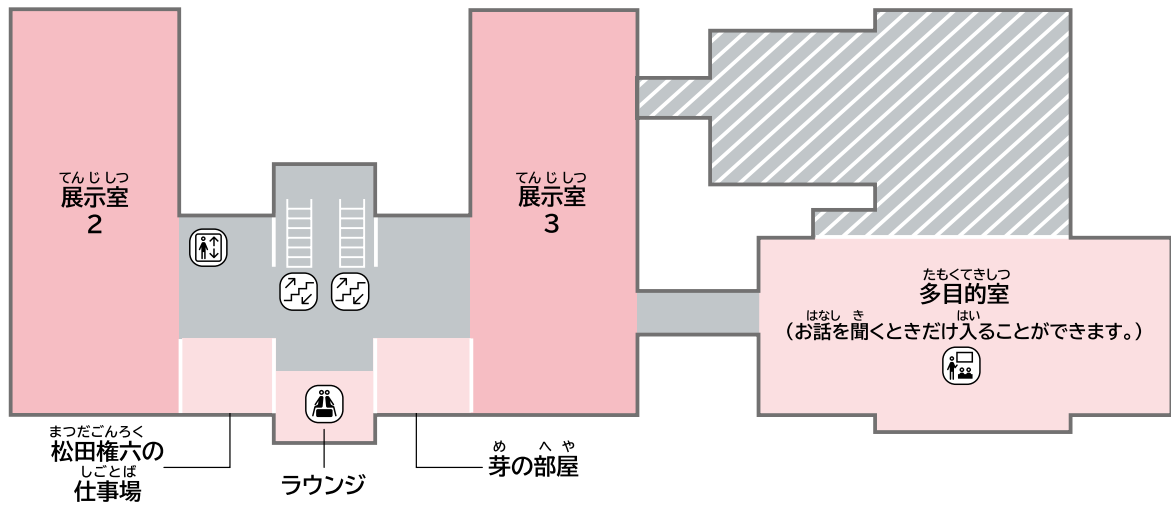


こうげいかん たてもの うら おお きんぞく こうげいさくひん
工芸館の 建物の 裏には、大きな 金属の 工芸作品が あります。

だれでも ^み 見ることが できます。

さくひん さわ ^み
作品に 触らないように、見ます。

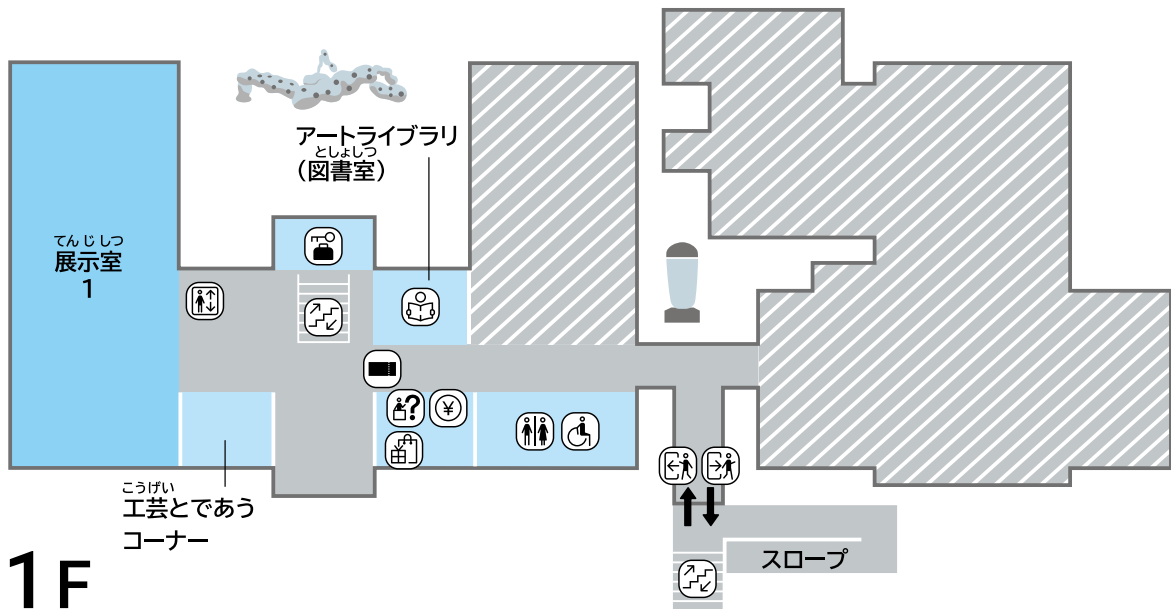
工芸館内マップ



2F

てんじしつ 展示棟

かんりとう 管理棟



1F

- (人) (人) 入りぐち 出口
- (人) (車いす) トイレ
- (票) チケットを 見せる 場所
- (人?) インフォメーション
- (店) ショップ
- (円) かね ばら ばしよ 場所
- (階段) かいだん 階段
- (箱) コインロッカー
- (エレベーター) エレベーター
- (人) やす ばしよ 場所

こうげいかん たの
工芸館では、だれもが 楽しめるように、

さまざまな プログラムを ようい
用意しています。

プログラムについての くわしい情報を じょうほう し
知りたいときは、

こうげいかん まな たいけん
工芸館の ウェブサイトの「学びと体験」を

クリックすると、かくにん
確認できます。

ウェブサイト：www.momat.go.jp/craft-museum



こくりつこうげいかん
国立工芸館
トップページ

なにか かくにん
確認したいことがあるときは、

つぎ れんらくさき き
次の [連絡先] に 聞くことが できます。

れんらくさき [連絡先]

でん わ
電 話：050-5541-8600 (ハローダイヤル)

メ ー ル：kogei-edu ★ momat.go.jp (★を ^{アットマーク}@ にして送ります)

じゅう しょ いしかわけん かなざわし で わまち
住 所：〒920-0963 石川県 金沢市 出羽町 3-2



メモ



こうげいかん なが じかん す ひと
工芸館で 長い 時間 ゆっくり 過ごす人も いれば、

みじか じかん す ひと
短い 時間を 過ごす人も います。

ひとり ひとつの さくひん み ひと
また、一人で ひとつの 作品を じっくりと 見る人も、

いっしょ さくひん み かん つた ひと
だれかと 一緒に 作品を 見て、感じたことを 伝えあう人も います。

たの かた ひと
楽しみ方は 人それぞれです。

たいせつ
大切なのは、わたしたち それぞれの ペースで

こうげいかん じかん たの
工芸館での 時間を 楽しむことです。

さいご にほん こくりつびじゅつかん とうきょう きょうと おおさか かなざわ
最後に、日本の 国立美術館は、東京・京都・大阪・金沢に

あわせて 7か所 あります。

7つとも、だれでも いくことが できます。

にほんかくち こくりつびじゅつかん たび たの
日本各地の 国立美術館への 旅も、楽しんでください！



きょうとこくりつきんだいびじゅつかん きょうと
京都国立近代美術館(京都)



こくりつこうげいかん かなざわ
国立工芸館(金沢)



こくりつこくさいびじゅつかん おおさか
国立国際美術館(大阪)



こくりつしんびじゅつかん とうきょう ろっぽんぎ
国立新美術館(東京・六本木)



こくりつせいようびじゅつかん とうきょう うえの
国立西洋美術館(東京・上野)



こくりつえいが とうきょう きょうばし
国立映画アーカイブ(東京・京橋)



とうきょうこくりつきんだいびじゅつかん とうきょう たけばし
東京国立近代美術館(東京・竹橋)



Social Story とは？

「Social Story (ソーシャルストーリー)」とは、主に 発達障害 (神経発達症) の方と

その家族や 関係者を サポートする 社会学習ツールです。社会的な 状況や 行為などを、

絵や 写真を 使い、やさしい 文章で 説明します。当事者と 関係者とが、

そのときの 状況や 活動内容などの 情報を 互いに 理解し、安心できる 状態を つくることを

目的としています。

独立行政法人国立美術館では、発達障害の方を はじめ、美術館を はじめて 訪問する方、

利用に 不安を 感じる方などが、どなたでも 国立美術館を 楽しみながら 過ごすことが できるよう、

当事者や 医療関係の 専門家の 協力を 得ながら、この ストーリーを 作成しました。

ストーリーでは、写真や 文章で 入館から 退館までの 様子が 説明されています。

建物の 内外での ルールを 事前に 知ること、見通しを 持って、

安心して 過ごす 手助けとなるように 構成しています。

国立アトリサーチセンター (NCAR) の ウェブサイトでは、

国立美術館 7か所の ストーリーを 公開しているので、

訪問まえに お使いください。ご来館を お待ちしています。

ウェブサイト ncar.artmuseums.go.jp



国立アトリサーチセンター
ウェブサイト

Social Story はじめて 美術館に いきます。

国立工芸館

企画・編集

国立アトリサーチセンター

編 集

国立工芸館

デザイン

スタビーデザイン

表紙装画

宇田川 一美

写真

山本 知代子 (6・7・9～15・17・19・21・22 [下]・25 頁)

太田 拓実 (1・5・8・16・18・20・22 [上]・23・24・26 頁)

発行日

2023年3月31日 初版

発行

独立行政法人国立美術館 国立アトリサーチセンター

住 所 〒102-0073 東京都 千代田区 九段北 1-13-12 北の丸スクエア 2F

電 話 03-6910-0637 (ラーニンググループ 代表番号)

メールアドレス learning★artmuseums.go.jp (★を @ にして送ります)

さくひん ひと さくひん なまえ さくひん とし
作品をつくった人《作品の 名前》作品が つけられた 年
という順番で 書かれています。

ページ
*8頁

かね こじゆん アンタイトルド 《Untitled (13-09-04)》 2013年

ページ
*26頁

はしもとまさゆき かじゆえん かじつ なか こ び こ び なか かじつ ねん
橋本真之 《果樹園—果実の中の木もれ陽、木もれ陽の中の果実》 1978-88年



独立行政法人国立美術館

国立アートリサーチセンター

National Center for Art Research



国立工芸館

National Crafts Museum